板橋区立赤塚第二中学校　学校だより　＜第１２号＞

芙　蓉

教育目標「立志・鍛錬・協調」

令和６年３月１８日
校長　木村　知広
〒175-0094
板橋区成増 3-18-1
TEL (3939)0247

令和五年度 卒業式 校長式辞

校長　木村　知広

爽やかな春の息吹が感じられる今日の佳き日に、板橋区総務部長 田中 光輝 様、板橋区議会議長 田中 やすのり 様、板橋区議会議員 近藤 タカヒロ 様、実正 やすゆき 様はじめ、本校ＰＴＡ会長、ＣＳ委員の皆様、地域の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、東京都板橋区立赤塚第二中学校 令和五年度 卒業式を挙行できますことを、心より感謝申し上げます。

保護者の皆様、お子さまのご卒業、心よりお祝い申し上げます。また、お子さまの義務教育修了にあたり、長い間のご苦労に敬意を表するとともに、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

さて、ただ今卒業証書を授与いたしました、１９７名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝いいたします。

卒業式に臨んでいる今、皆さんの脳裏にはどのような思い出がよぎっていますか。皆さんが歩んだ３年間を振り返ると、学校の当たり前を取り戻すためにチャレンジしてきた３年間だったかと思います。コロナ禍で様々な活動が制限された中でのスタートでしたが、制限が徐々に解除されるにしたがって、少しずつできることも増えてきました。しかし、できることが増えてきたといっても、手本となる先輩方の取組を見ることができなかったことから、チャレンジの連続だったかと思います。

そうした厳しい状況の中にも関わらず、皆さんは、仲間と家族と先生方と協力しながら、前を向き、諦めず努力を続けてきたことで、赤塚第二中学校の新たな伝統を創るとともに、後輩たちの良き手本を背中で示してくれました。今こうして、数々の困難を乗り越え、堂々と背中で語れる先輩となるまでに大きく成長することができた皆さんの姿を見て、教職員一同本当に嬉しく思いますし、私たちの誇りとなっています。皆さん、本当によく頑張りました。ありがとうございました。

そして、大変名残惜しいですが、いよいよ未来へ羽ばたく、門出の日を迎えました。

これから皆さんが進もうとする未来は、グローバル化や AI 等の技術革新が進み、予測困難な社会が到来すると言われています。このような未来社会を生き抜き、それぞれが思い描く幸せを実現させるために大切にして欲しいことは「夢」と「自律の精神」です。

幕末の時代に私塾を開き、多くの若者に影響を与えた吉田松陰は次の言葉を残しています。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし、故に、夢なき者に成功なし。」

松蔭は、成功するために実行すること、計画することはもちろん大切であるが、何よりも「夢」をもつことが最も大切であると教えてくれています。

変化の激しい時代の中で自分を見失いそうになることもあるかもしれませんが、そういうときこそ、自分の夢は何か？ 何がしたいのか？など、改めて自分自身と向き合い、夢を確かめてみてください。

また、思い描く幸せを実現させるためには、「自律の精神」も大切にしてください。

自律の精神とは、自分の中に自らのルールをつくり、それに従って行動しようとする気持ちです。具体的には、今まで皆さんが経験してきた中で今後も大切にしたいと考えていることに加え、『理想の自分の姿をしっかり見据えた上で、その実現に向けて自ら学び・考え・判断し・行動すること』『理想とする自分の姿に近づけたかどうかを常に振り返り、自分の弱さを克服しながら、ねばり強く挑戦しつづけること』『一人一人の個性などの違いを認める心と温かい思いやりの心をもって人と接すること』『自分を支えてくれるすべての人々に感謝の心をもって、日々生活すること』を自らのルールとしてください。

一時の感情に流されたり、他の誘惑に負けることなく、視野を広くもち、自分で決めたルールに従って物事を判断し、行動することを大切にして人生を切り拓いてください。

そして、夢の実現に向けて、自律の精神を重んじて、一生懸命計画・実行することはもちろん、多様な人々を尊重し、協働しながら困難や課題を乗り越え、それぞれが思い描く幸せを実現させてください。

結びに、人生の節目では、支えてくださった方々に対して感謝の気持ちを形に表すとともに、これからの未来への決意を伝えることが大切です。特に、一番身近で支え、励ましてくれた保護者の方々に対しては、手を取って感謝を伝えてください。きっと、小さい頃に触った手の感触でなく、あなたのために努力と苦労を重ねてきた１５年間の証を感じるはずです。その努力・苦労に対して感謝の言葉をしっかり伝えるとともに、未来への決意を伝えてください。

そして、明日からは、自分が思い描く幸せを実現させるために、第一歩を踏み出してください。

皆さんの今後のご活躍とご多幸を祈念して式辞といたします。

令和六年三月十八日　　東京都板橋区立赤塚第二中学校　校長　木村　知広

生徒の活躍

○令和５年度体育優良生徒表彰